

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2019年10月号 —

主なトピックス

9月28日、29日に「祭り集結」を開催	1P
スポーツツーリズムを活用した台湾からの誘客促進事業	2P
2020年度上期九州観光素材説明会・相談会の開催	3P
2019年度第2回九州観光セミナーの開催	4P

◆ 9月28日、29日「祭りアイランド九州」集結の開催報告

9月28日(土)・29日(日)に熊本で「祭りアイランド九州」の「祭り集結」を開催いたしました。最終日の29日午後は雨になってしまいましたが、28日に約14万人、29日8万人で計22万人と、想定していた18万人を超える多くのお客様に来場いただきました。演者の皆様の大熱演により、お客様からは「いくつものお祭りを見ることができて楽しかった」「迫力があつた」などのお声をいただきました。

「祭り集結」にご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。なお、集結当日は、当機構職員も総出で参加いたしました。



祭りアイランド九州は、11月3日(日)まで「九州・山口地域の祭りめぐり」が開催中です。期間中開催のお祭りはまだまだたくさんありますので、ぜひ祭りアイランドHPでご確認ください。

URL:<https://matsuri.welcomekyushu.jp/#map>

◆ 9月のトピックス

○北京からの誘客促進のための中国メディア・旅行会社招請事業 (8/23～8/30、九州7県)

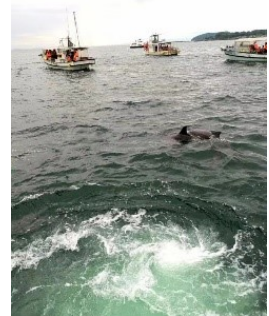
北京から情報発信力の高いWebメディア及び訪日旅行商品を造成・販売する旅行会社を招請しました。今回、個人旅行の形態が増加傾向にある北京エリア向けに、体験メニューを中心とした観光素材をPRすることができました。球磨川ラフティング、イルカウォッチングの体験など大変好評でした。今後、Webメディアを通じて九州の認知度向上を図るとともに、九州への誘客促進を図ります。



福岡空港での歓迎



球磨川・ラフティング



島原
イルカウォッチング

○スポーツツーリズムを活用した台湾からの誘客促進事業 (9/2～9/6、九州7県)

台湾市場に向けて、九州における体験型観光に関する取組みの発信強化を図るため、旅行会社とメディアを招請し、サイクリングやトレッキング等の各種スポーツを体験いただきました。この中で、青島でのサーフィン体験では、体験した旅行会社やメディアから一様に「ガイドの方の教え方が大変素晴らしい」と高評価をいただき、具体的な予約方法など、積極的な商談も活発に行われていました。なお、今回の視察結果については、招請メディアの媒体を通じて露出を図るとともに、旅行商品化に向けた働き掛けも行って参ります。



青島・サーフィン



出水・サイクリング

○フィリピンからの招請

(9/2～9/7、福岡・佐賀・長崎・熊本)

フィリピンの団体誘客に強い旅行会社および関係者を招請しました。招請コースは九州北部を5泊6日かけて周遊するコースとし、ローマ法王の長崎来訪を意識し、隠れキリシタン関連の素材を含めました。最終日には九州城内観光関連事業者と招請旅行会社との相談会を実施しました。招請者からは、キリシタン関連の歴史は非常に面白くフィリピン人も非常に興味を持つ素材であること、キリシタン関連スポットはツアー全体の1割程度、3スポットぐらいが適切であること、阿蘇の大自然や雲仙地獄はニュージーランドに似ていて、フィリピン人が好む素材であるなどのご意見をいただきました。また、フィリピン団体ツアーの宿泊施設は、部屋にシャワールームが必須であり、旅館の体験もしたいが部屋にシャワールームがない場合は通常のホテルのほうが好ましいこと食事は、ビュッフェ形式が良いとのことでした。



長崎・日本二十六聖人記念館



熊本・水前寺公園



相談会

○2020 年度上期九州観光素材説明会・相談会(9月4日東京・12日名古屋・13日大阪・25日福岡)

2020 年上期旅行商品の造成促進、新情報の発信による九州への誘客拡大を図るため、九州観光推進機構と九州7県による素材説明会及び相談会を例年通り開催しました。(東京会場は九州旅客鉄道 東京支社が共催) 今回は、7県のプレゼンテーションの共通テーマを着地型商品「TRY!九州」と「イチオシ情報」とし参加者にPRしました。また、同時セミナーとして九州旅客鉄道より「或る列車」について説明いただきました(東京・福岡会場のみ)。4会場では旅行会社・メディア等は延べ529名、主催者側は延べ301名、合計830名の方に参加いただきました。



○台北における九州観光説明会・商談会

(9/20、台湾(台北))

台湾からの誘客拡大を図るため、台北市において「九州観光説明会・商談会」を実施しました。九州からは自治体や観光事業者など 57 社・団体が台湾を訪問し、台北の旅行会社と熱心な商談を交わして頂きました。参加した台北の旅行会社に聞き取りをしたところ、特に宿泊施設との商談需要が多かったように感じました。また、団体専門の旅行会社が多かったことから、九州側の FIT を専門に扱う事業者からは商談に苦戦したとの意見も寄せられました。今回の結果や反省点も踏まえ、今後ともこのような機会の提供を通じて、九州の観光事業者と台湾旅行会社等との橋渡しの役割を果たしていきたいと考えております。



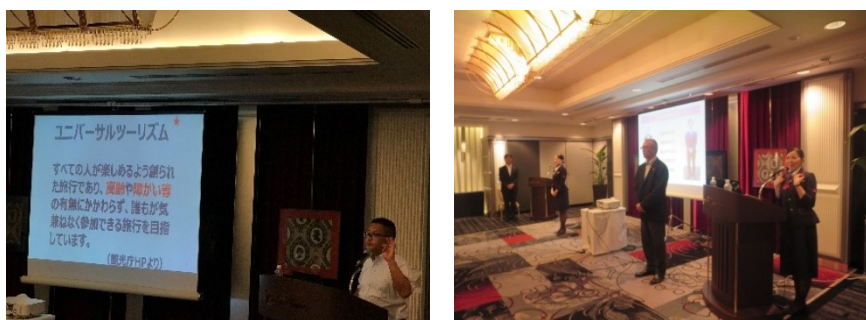
○2019年度第2回九州観光セミナーの開催報告

(9/25、福岡)

おもてなしをテーマとして 2019 年度第 2 回九州観光セミナーを開催いたしました。セミナーでは、KNT-CT ホールディングス株式会社の瀧山知弘氏より「高齢者も障がい者も誰もが訪れる九州へ」と題して、世界や国内、九州での高齢者も障がい者の旅行受入の事例などを紹介いただき、ユニバーサルツーリズムに取り組んでくためのヒントをいただきました。日本航空福岡空港支店の宮原あゆみ氏、片山佳恵氏からは、「JAL 空港グランドスタッフによる心を尽くすおもてなし」と題して、JAL スタッフが原則としているおもてなしの心得などについて実践を交えながら紹介いただきました。

当日は 24 団体 26 名（関係者含め 51 名）の方々に参加いただきました。アンケートでは、瀧山氏の講演に「環境や既存のルールに捉われずにどうすればより良くなるか、日々の業務を振り返る機会となりました」や片山氏・宮原氏の講演に「おもてなしの基本に立ち返る事ができた」などの評価をいただきました。

なお、本事業については、公益財団法人江頭ホスピタリティ事業振興財団より研修会開催の助成をいただき実施いたしました。



◆ 新サイトのお知らせ

「SAMURAI KYUSHU」 特別 WEB サイトスタート

九州は、武士道を伝える文化、伝統が今も多く残っており、「より本質的な好奇心を刺激する旅」を求める欧米豪訪日客、及びアジア諸国からのリピーターをメインターゲットに、九州における広義での「侍」(城、城下町、武家屋敷、刀剣、武道等)の情報、及び各種体験・セミナーをきっかけとした地域活性化事例紹介などの各種情報を英語及び日本語で掲載しています。また、日本文化に興味を持つ外国人ライターが、実際に「SAMURAI」体験し、紹介するコーナーなどもあります。



URL: <https://samuraikyushu.com/>

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載 (10/10)

「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページにアップしました。九州への入国外国人数(2019年7月確定値/2019年8月速報値)、九州における延べ宿泊者数(2019年7月第2次速報値)などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。担当者や送付先の変更等ありましたら、お知らせください。また、ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○ 10月以降の主な事業

- ・第2回旅行会社研修(10月8~10日、宮崎・鹿児島)
- ・ツーリズム EXPO ジャパン 2019(10月24~27日、大阪)
- ・アドベンチャーコネクト九州(10月21日、福岡)

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 九州観光広報センター 野間

TEL:092-751-2943 (代表)

092-751-2946 (国内誘致推進部^タ イヤリン)

092-751-2947 (海外誘致推進部^タ イヤリン)

092-751-2951 (九州観光広報センター^タ イヤリン)

FAX:092-751-2944

E-mail : infokyushu@welcomekyushu.jp